

1 平成30年度 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータ(新港清掃工場)

表1 処分した廃棄物に係る事項

データ更新日:平成31年4月23日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
数量(t)	9,836.28	9,446.50	8,383.97	9,567.97	7,661.27	4,123.85	9,833.12	8,787.26	10,189.85	11,448.16	11,639.01	9,168.52	110,085.76

備考)廃棄物の種類は一般廃棄物です。

表2 燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度の測定結果 ※各測定結果は連続記録計の平均値

施設名	項目	月												
		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	炉出口ガス温度	℃	1012	1003	1003	1009	999	1012	976	993	1005	1012	1016	1020
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	171	172	172	173	171	173	170	171	171	172	173	172
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	9	8	9	7	4	5	7	8	9	8	9	9
2号炉	炉出口ガス温度	℃	985	989	987	992	995	992	983	993	951	975	983	994
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	171	171	171	171	171	172	172	172	170	171	172	171
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	6	7	8	5	1	1	11	14	15	15	17	15
3号炉	炉出口ガス温度	℃	988	988	985	986	977	937	955	965	973	983	985	987
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	171	171	171	172	170	170	171	171	171	171	172	171
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	10	7	7	5	0	16	18	19	18	17	20	19

表3-1 ばい煙測定結果

施設名	採取場所	項目	測定年月日		H30.4.24	H30.6.7	H30.8.8	H30.10.25	H30.12.11	H31.2.5
			報告年月日	単位	H30.5.31	H30.7.23	H30.9.20	H30.12.6	H31.1.18	H31.3.12
1号炉	煙突36m地点	塩化水素(12%換算値)	測定年月日	mg/m ³ N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	報告年月日	ppm	10	9	16	14	<10 ※	21
		硫黄酸化物排出量	単位	m ³ N/h	<0.182	<0.153	<0.153	<0.170	<0.171	<0.183
		ばいじん(12%換算値)		g/m ³ N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※
2号炉	煙突36m地点	塩化水素(12%換算値)	測定年月日	mg/m ³ N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	報告年月日	ppm	10	10	10	10 ※	<10 ※	19
		硫黄酸化物排出量	単位	m ³ N/h	<0.167	<0.151	<0.163	<0.155	<0.166	<0.175
		ばいじん(12%換算値)		g/m ³ N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※
3号炉	煙突36m地点	塩化水素(12%換算値)	測定年月日	mg/m ³ N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	報告年月日	ppm	11	8	15	20	10	<10 ※
		硫黄酸化物排出量	単位	m ³ N/h	<0.189	<0.191	<0.181	<0.156	<0.188	<0.158
		ばいじん(12%換算値)		g/m ³ N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※
灰溶融炉・焼却炉合流	煙突36m地点	塩化水素(12%換算値)	測定年月日	mg/m ³ N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	4	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	報告年月日	ppm	15	11	19	15	17	11
		硫黄酸化物排出量	単位	m ³ N/h	<0.211	<0.198	<0.207	<0.203	<0.207	<0.213
		ばいじん(12%換算値)		g/m ³ N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※

※実測濃度が定量下限値未満のため、換算計算していません。

表3-2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

施設名	採取場所	測定年月日		H30.8.8	H30.8.13	H30.12.11	H30.12.12
		報告年月日	単位	H30.10.1	H30.10.1	H31.1.31	H31.1.31
1号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m ³ N		0.00017		0.000043	
2号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m ³ N			0.000055	0.00061	
3号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m ³ N		0.00010			0.00062

備考)廃棄物処理施設の維持管理に関するデータは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項」に基づき公表するものです。

表4 冷却設備・排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

施設名	除去日
ストロー	1回/日実施
反応集塵装置(バグフィルター)	2分毎に上流側より1列ずつ逆洗を行い、ろ布にたい積したばいじんの除去を行っている。

※排出ガス等に係る法令排出基準値及び管理目標値

項目	法令基準値	管理目標値
ばいじん	0.04 g/m ³ N	0.01 g/m ³ N
塩化水素	430 ppm(注1)(700 mg/m ³ N)	10 ppm
硫黄酸化物	11.92 m ³ N/h (82ppm(注2))	10 ppm
窒素酸化物	250 ppm	30 ppm
ダイオキシン類	0.1 ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N

(注1)塩化水素のppm値は、mg/m³N単位をppm換算したもの (注2)硫黄酸化物のppm値は総量規制値をppm換算したもの

2 平成30年度 排出水の測定結果

表5 排出水中のダイオキシン類濃度の測定結果

項目	採取年月日		H30.8.13	H30.12.10
	報告年月日	単位	H30.10.1	H31.1.31
ダイオキシン類	pg-TEQ/l		0.0046	0.00049

表6 一般項目

項目	採取年月日												
	報告年月日	H30.4.11	H30.5.9	H30.6.6	H30.7.4	H30.8.1	H30.9.5	H30.10.10	H30.11.7	H30.12.5	H31.1.7	H31.2.6	H31.3.6
pH	単位	7.1	7.3	7.4	7.6	7.1	7.3	7.6	6.9	7.4	6.8	6.8	7.1
BOD	mg/l	2.7	8.7	1.8	2.8	1.6	1.4	10	1.5	10	6.3	17	5.9
SS	mg/l	1	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	2	<1	2	1

※排出水に係る排出基準値及び管理目標値

項目	排水基準
PH	5.0~9.0
BOD	600 mg/l
SS	600 mg/l
ダイオキシン類	10 pg-TEQ/l

(参考)用語・単位について

ng(ナノグラム)・・・10億分の1グラム
 pg(ピコグラム)・・・1兆分の1グラム
 TEQ・・・毒性等量のごとで、ダイオキシン類には様々な異性体(代表的なもので29種類)が存在するため、その量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性を1として係数を作り(毒性等価係数という)、この係数と実測濃度をかけあわせた数値の合計。
 m³N(ノルマル立法メートル)・・・摂氏0度、1気圧の状態に換算した気体の体積